



末吉高等学校便り

Sueyoshi High School

主な記事・・・夏季休業中の高校

発行日 平成24年8月22日

夏季休業中の活動

七月二十一日から始まった夏休みもまもなく終わりますが、夏季休業中も高校では、様々な活動をしています。

進学補習は、暑い教室の中でも集中力を保ち行われています。就職希望の生徒達は、一般教養の学習や面接練習に励んでいます。情報処理科では、九月の情報処理検定へ向けての補習。生物生産科では、農場の牛・豚・野菜・花の世話を毎日交代で行っています。また、地域農業について学習する在郷実習を「曾於市」「志布志市」「都城市」で実施しました。

中学生一日体験入学

七月二十六日、中学三年生を対象として、「中学生一日体験入学」を実施しました。

全体会で生徒会による学校紹介及び学科説明の後、希望する学科へ別れて高校の授業体験をしました。

普通科

「ペットボトル顕微鏡を作ろう」等

生物生産科

「トラクタの運転操作」「コンテナガーデン制作」等

情報処理科

「コンビニの店長となって利益をだそう」等
全員で百二十三名の中学生が参加してくれました。

「トラクタの運転操作」では、三角コーンで作られた一周五分程度のコースを、トラクタで運転しました。初めてトラクタの運転席に座った中学生は、戸惑いながらも先生の指導を受けて一周すると、大きな達成感を味わっていました。



小学生のためのパソコン講座

八月七～九日の三日間、小学五・六年生を対象として、「小学生のためのパソコン講座」を実施しました。

「コンピュータゲームはどのようにできているのか」を知るために、プログラムを作り、自分たちでジャンケンゲームを作成しました。昨年度に引き続き参加してくれた小学生も多くおり、スムーズにプログラム作成が進んでいきました。二十名の申込者全員、三日間の講座を受講し、ジャンケンゲームを作成できました。



生涯学習県民大学

「パソコン自分で作っちゃえ」

一般の方向けの講座、生涯学習県民大学「パソコン自分で作っちゃえ」を開催しました。

三万～四万円の予算で、参加者個々が「見栄えのよいパソコンにしたい」「将来、部品を変更しながら使えるようにしたい」というテーマを持って、部品を選びパソコンを自作しました。

参加者からは、「こんなに簡単に組み立てられるなんて知らなかった」「部品選定がとても迷った」などの感想をいただきました。とても盛り上がった県民大学になりました。

